

●特設講座 S-3 モーツァルト、音楽に宿るリズム

下記の各金曜日 13:00~14:25 全4回

日 程: 9月15日、9月22日、9月29日、10月6日

会 場: 聖徳大学 10号館 14階 (予定)

講 師: 市瀬陽子 (聖徳大学人文学部音楽文化学科講師)

受講料: 6,000円 ※SOAは会員制のため、新規受講の方は、入会金5,000円(70才以上の方・卒業生は3,000円、3年間有効)が別途必要です。

メヌエット、コントルダンス…モーツァルトの作品には舞曲も数多く見られます。その歴史や背景を探り、当時の人々が身体で感じていたリズムを、私たちも体験してみましよう。

概 要:

モーツァルトの作品には、メヌエットやコントルダンスなどを始め、数多くの舞曲が含まれています。舞曲を音楽として楽しむだけでなく、その時代の人々のような気分でダンスのリズムを感じてみたいと思いませんか。実際のステップやダンスの性格を紹介すると同時に、モーツァルト前後の時代にも広く目を配りながら、舞曲の歴史を概観し、背景にある文化に目を向けます。

講師プロフィール:

西欧舞踊史の研究および文献に残されたダンスの再構築を行う。執筆活動、舞台作品の発表、ダンサーとしての活動などの一方で、初心者から専門家、子どもから大人まで幅広い層を対象にした講座を展開中。